

公開シンポジウム「より良き立法はいかにして可能か - - 立法の実践・制度・
哲学を再考する」の開催について

- 1 主催 日本学術会議法学委員会立法学分科会
井上達夫代表・科学研究費補助金基盤研究B「立法学の公共哲
学的基盤構築」
- 2 日時 平成19年9月1日(土) 10:00~17:00 (開場09:30)
- 3 会場 日本学術会議講堂
- 4 次第

開場: 09:30

司会・進行: 井田良(刑法・慶應義塾大学) 学術会議会員

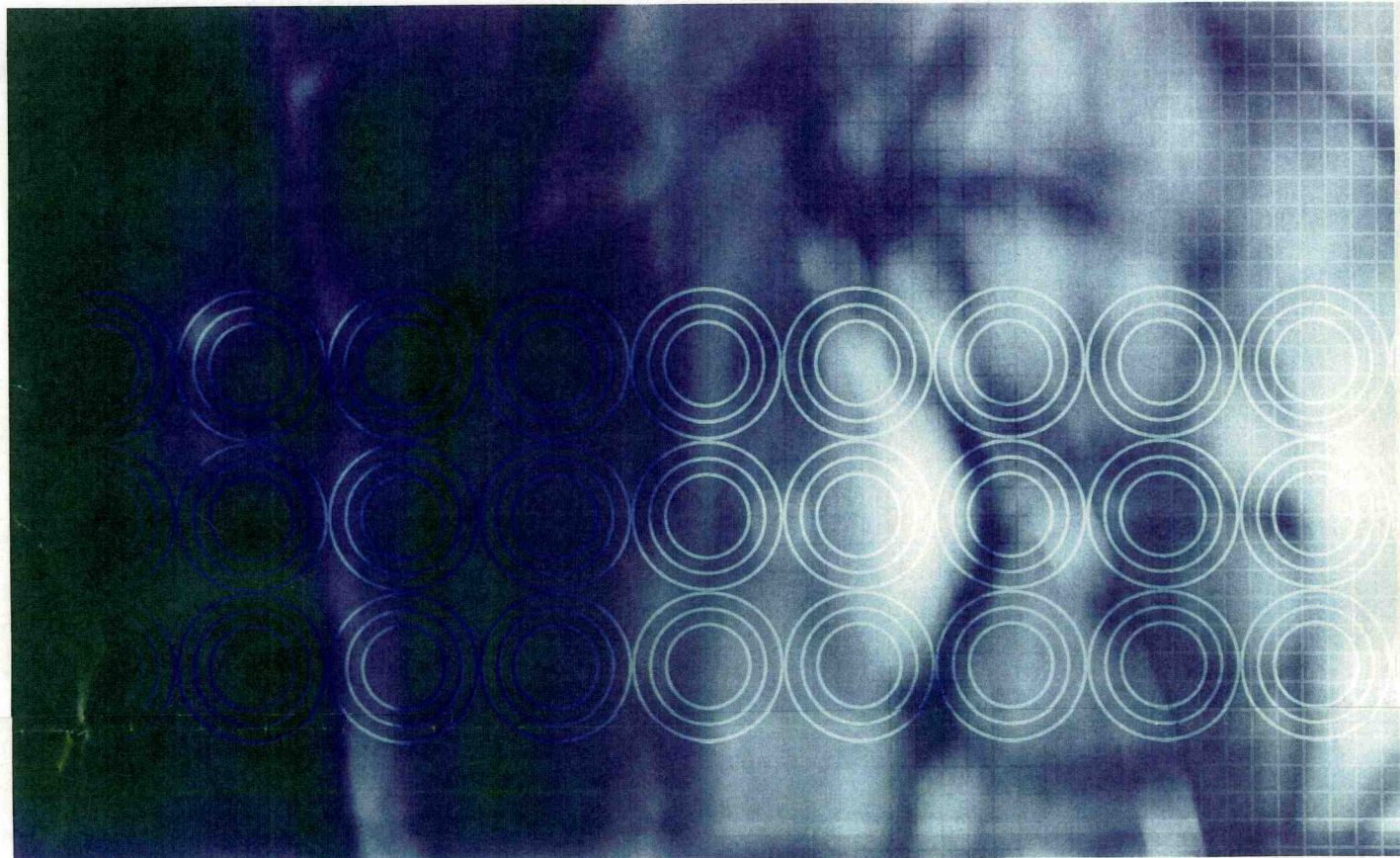
開会の挨拶: 10:00~10:10 (未定)

- | | | | |
|--|---------------|-----------|--------------------------|
| 報告 | : 10:10~10:40 | 趣旨説明+問題提起 | 井上達夫(法哲学・東京大学)学術会議会員 |
| 報告 | : 10:40~11:10 | 憲法学の観点から | 高見勝利(憲法・上智大学) |
| 報告 | : 11:10~11:40 | 立法実務の観点から | 川崎政司(参議院法制局・慶應義塾大学) |
| 報告 | : 11:40~12:10 | 民法学の観点から | 加藤雅信(民法・上智大学)学術会議連携会員 |
| - - - 昼休み休憩 12:10~13:30 - - - | | | |
| 報告 | : 13:30~14:00 | 労働法学の観点から | 濱口桂一郎(労働法政策・政策研究大学院) |
| 報告 | : 14:00~14:30 | 刑法学の観点から | 松原芳博(刑法・早稲田大学)学術会議連携会員 |
| 報告 | : 14:30~15:00 | 法哲学の観点から | 谷口功一(法哲学・首都大学東京) |
| - - - 休憩 15:00~15:15 - - - | | | |
| コメント | 15:15~15:35 | | 西原博史(憲法・早稲田大学)学術会議連携会員 |
| コメント | 15:35~15:55 | | 山本和彦(民事訴訟法・一橋大学)学術会議連携会員 |
| パネル・ディスカッション: 15:55~16:55 (コーディネーター 井田良) | | | |
| 閉会の挨拶: 16:55~17:00 (未定) | | | |
| 閉会: 17:00 | | | |

より良き立法はいかにして可能か

立法の実践・制度・哲学を再考する

本シンポジウムは、立法の内容・プロセス・機能等が孕む問題点を同定し、改善するために、立法の実践・制度・哲学的原理を分野横断的な議論により再検討し、立法学の学問的基盤形成に貢献することを試みるものである。



Reconstructing How Can We Improve Legislation? Reconsidering the Practice, Institutions and Philosophy of Legislation Democracy

開 場 09:30

司会・進行：井田良（刑法・慶應義塾大学）

開会の挨拶 10:00～10:10

報 告 1 10:10～10:40 趣旨説明+問題提起 井上達夫（法哲学・東京大学）

報 告 2 10:40～11:10 憲法学の観点から 高見勝利（憲法・上智大学）

報 告 3 11:10～11:40 立法実務の観点から 川崎政司（参議院法制局・慶應義塾大学）

報 告 4 11:40～12:10 民法学の観点から 加藤雅信（民法・上智大学）

◆昼休み休憩 12:10～13:30

報 告 5 13:30～14:00 労働法学の観点から 濱口桂一郎（労働法政策・政策研究大学院）

報 告 6 14:00～14:30 刑法学の観点から 松原芳博（刑法・早稲田大学）

報 告 7 14:30～15:00 法哲学の観点から 谷口功一（法哲学・首都大学東京）

◆休 憩 15:00～15:15

コメント 1 15:15～15:35

コメント 2 15:35～15:55

パネル・ディスカッション 15:55～16:55

閉会の挨拶 16:55～17:00

閉 会 17:00

西原博史（憲法・早稲田大学）

山本和彦（民事訴訟法・一橋大学）

（コーディネーター 井田良）

日時：2007年9月1日（土）10:00～17:00

会場：日本学術会議・1F大ホール

地下鉄千代田線・乃木坂駅
出口5から徒歩1分

主催：日本学術会議・法学委員会「立法学分科会」

共催：井上達夫代表・科学研究費補助金基盤研究B「立法学の公共哲学的基盤構築」

